

民泊・空き家対策

「空いてる部屋が民泊になったら不安という話をご近所でも結構聞いていて、民泊に対して、都島区独自でできるのかわからないが、不安を持っていることも知っていただきたい。」

情報発信

- ・本市では、民泊の適正な利用を進めるために、違法民泊に関する相談窓口の設置や違法民泊の取り締まり強化に取り組んでいます。当区としても、ご意見をふまえ、区ホームページに掲載いたしました。引き続き、広報誌、SNSなどで相談窓口の周知等に努めてまいります。
- ・また、空家等の対策については、現在、空家相談窓口を開設し、広報についても、区広報誌やホームページを活用し、所有者等による空家等の適切な管理に向けた啓発を実施しているところです。
- ・当区への空家に関する相談は、老朽空家等に関する相談が多く、空家所有者への指導、所有者調査等に時間を要しているのが現状ですが、今後、ご意見等をふまえ、空家の所有者に対し活用事例等に関する情報を提供するなど、まちづくりの推進に向け取り組んでまいります。



↑ 本市
ホームページから

← 本市発行の
「民泊」マーク

区将来ビジョン

「将来ビジョンに描かれていない層がある。青少年でもない、子育て世代でもない、18 から 20 代前半ぐらいにかけての層。子育てに関わりがない、子どもを持っていない層をどのようにまちづくりの中に取り入れていくか。つながりがとりにくい人、まちづくりに具体的に関わっていない人がすごく多いと思う。その人にどうやって市政を広報していくか方向性が見えるといい。」

「都島区という魅力がもっと表に出てくるような表現というか見せ方もあっていい。何々の実施とか何々を検討する、連携を進めますという言葉が多いが、これはどこでも書けることなので、もう一步踏み込んで都島区としてはこれをやりたいというのが幾つかあっていい。」

パブリック・コメントの実施

- ・ご意見をふまえ、より分かりやすくお伝えできるように、区政会議でお示しました資料を修正いたしました。また、広く区民の皆様からご意見を頂けるよう、パブリック・コメントを5月1日から1か月間実施し、6月21日に確定版として、区ホームページに公表いたしました。
- ・今後、多様な世代が市政・区政に参画できる仕組みづくり、呼びかけ等を展開していくとともに、都島区の魅力を生かした取組を進めてまいります。



区将来ビジョン改訂版

当区ホームページでご覧頂けます